



MS341-18004/5/6/7 フロントスポイラー

取付・取扱要領書

この度はフロントスポイラーをお買い上げいただきありがとうございます。
本書には本商品の取付け・取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け・取扱いを実施してください。
なお、本書の取扱い上のご注意(ご使用になるお客様へ)は必ずお客様にお渡しください。

- 本商品は未登録車への取付けはできません。必ず車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	塗装色	備考
MS341-18004/6-A1	クリスタルホワイトパール (K1X)	86'16.07~ マイナーチェンジ以降
MS341-18004/6-C0	クリスタルブラックシカ (D4S)	
MS341-18004/6-D1	ビュレット (M7Y)	
MS341-18004/6-E0	ルンジメタリック (H8R)	
MS341-18005/7-NP	未塗装品 (プライマー処理品)	

・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。 <http://www.trdparts.jp/>

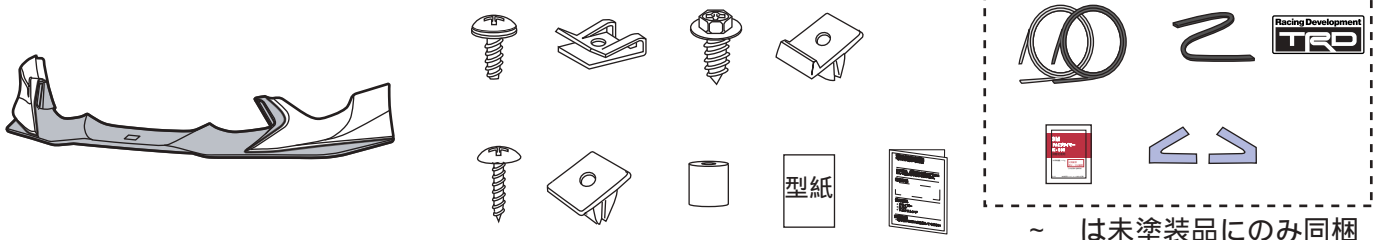
■ 構成部品

品名	個数	備考
フロントスポイラー	1	
タッピングスクリュー	4	5 × 16
Jナット	4	
タッピングスクリュー	4	6 × 16
グロメット	4	
タッピングスクリュー	2	5 × 20
グロメット	2	
スペーサー	2	
型紙	1	
取付・取扱要領書(本書)	1	本書

確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。
以下、MS341-18005/7-NP(未塗装品セット)のみに同梱

品名	個数	備考
モール	(各1)	黒/グレー L=1100mm
モール	1	黒 L=1550mm
エンブレム	1	
PACプライマー	1	K-500
抜きマスキングテープ	(各1)	

■ 構成部品図



取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

❗ 必ず行なっていただくこと

⚠ 警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ❗ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ❗ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが足りないと脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。

⚠ 注意

- ❗ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ❗ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ❗ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)または「(株)タクティー取扱いのシリコンオフ」を使用して確実な脱脂を行ってください。指定以外のシリコンオフは使用しないでください。
- ❗ 脱脂作業にボディコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ❗ 両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20以下低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足りないと両面テープが剥がれます。
- ❗ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が足りないと両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

未塗装品の塗装作業について

- ❗ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ❗ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ❗ 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高いと変形やひび割れを起こしますので70以下で乾燥させてください。

取付けが終わったら

- ❗ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ❗ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。

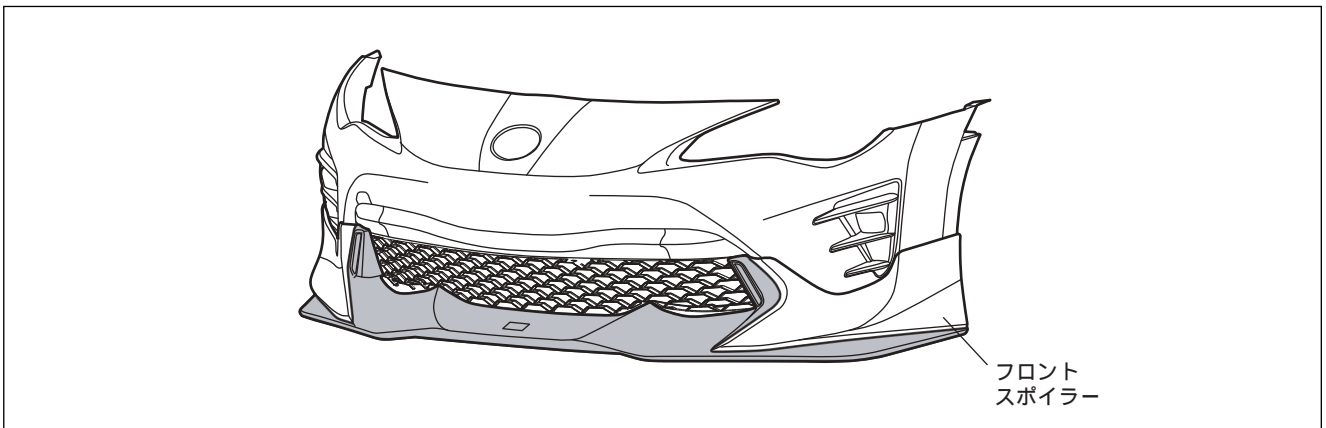
目次

- 1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 1
- 2. 取付け・取扱いご注意(作業の方へ) 2
- 3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付け要領 3
- 4. 取付け要領 3 ~ 10
- 5. 取付け後の確認・点検 10

取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・加工用工具(ハサミ、カッター、ドリル、キリ、ホルソー等)・ヤスリ
- ・保護メガネ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(IPA)・清潔なウエス

取付構成図

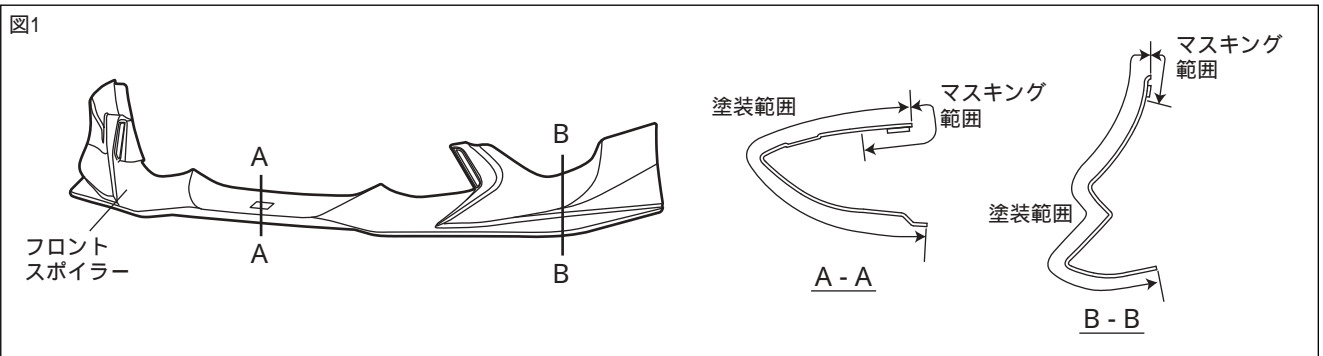


未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品(MS341-18005/7-NP)の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。

フロントスポイラーの塗装

本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。

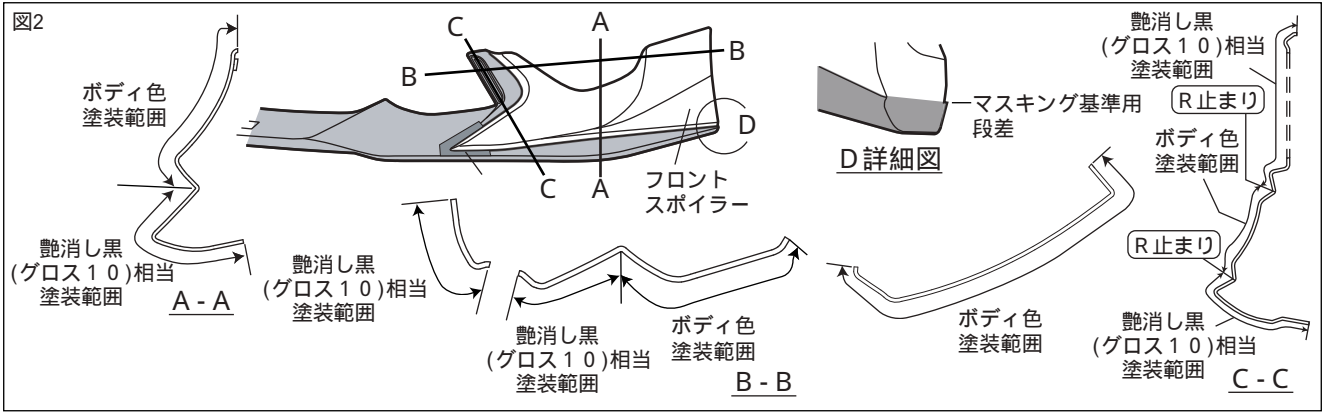


1. 図1のようにフロントスポイラー をボディ色で塗装する。

△注意：脱脂をする場合は、IPA又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

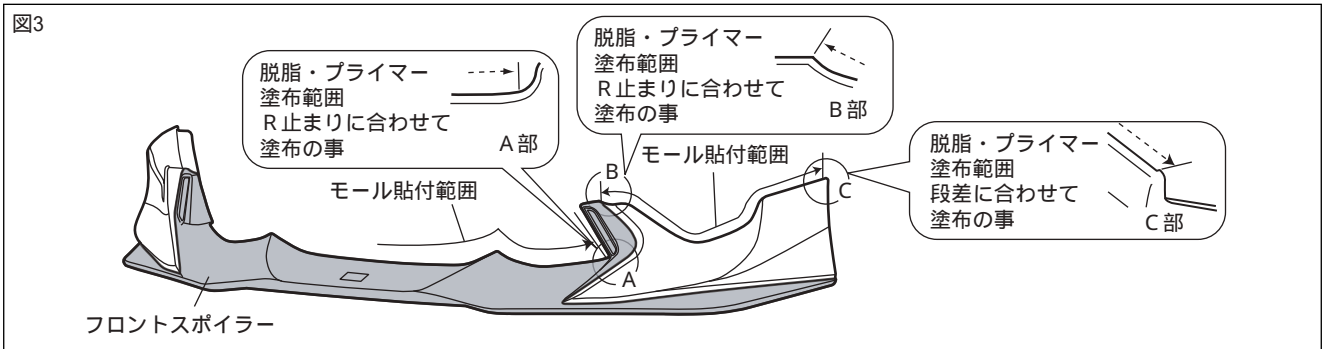
△注意：モール貼付面、両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

△注意：乾燥温度を70 以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。



2. 図2のようにフロントスポイラー を抜きマスキングテープ を使用してマスキングし、艶消し黒(グロス10)相当で塗装する。

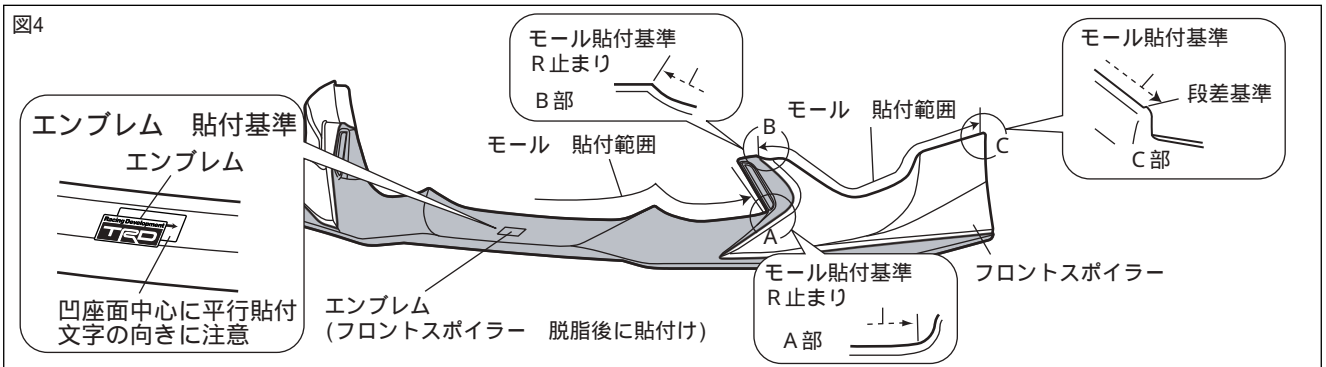
モールの貼付け 本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。



1. 図3のようにモールの貼付け部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方にふいて脱脂し、PACプライマー を塗布する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



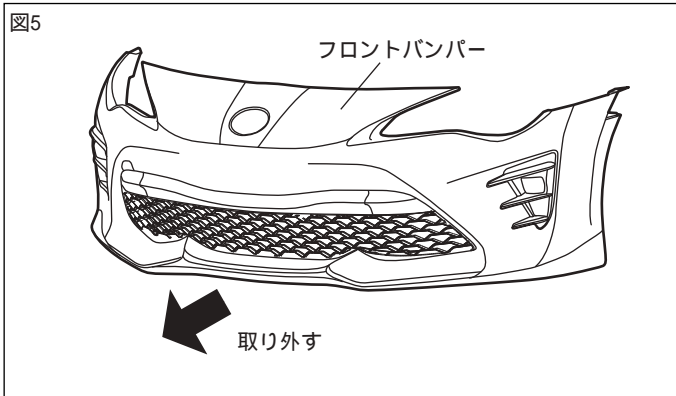
2. 図4のようにフロントスポイラー に、モールの離型紙を剥がしながら、貼付け確実に圧着する。
{ 49N (5kgf) 以上 }

3. 図4のように脱脂した座面にエンブレム を貼付ける。

👉アドバイス：モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落としてください。

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及びスポイラーの貼付け部をドライヤー等で約40 程度に暖めてください。

△注意：モール は、二色同梱されています。塗装色に合わせて、モール色を選択し貼付けてください。



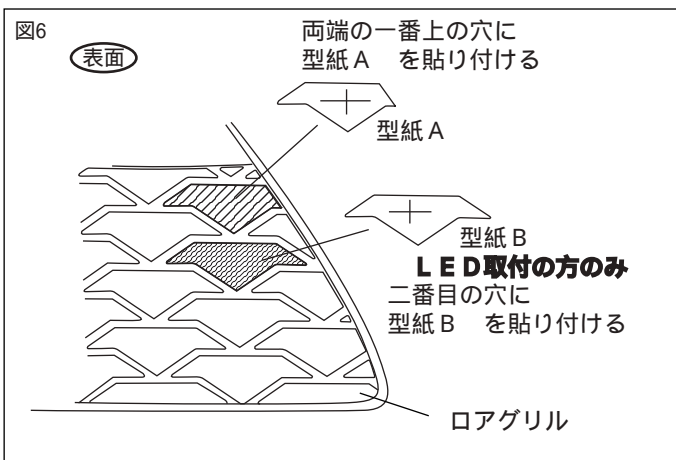
取付準備

本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。

1. 車両修理書に従い、フロントバンパーを取り外す。

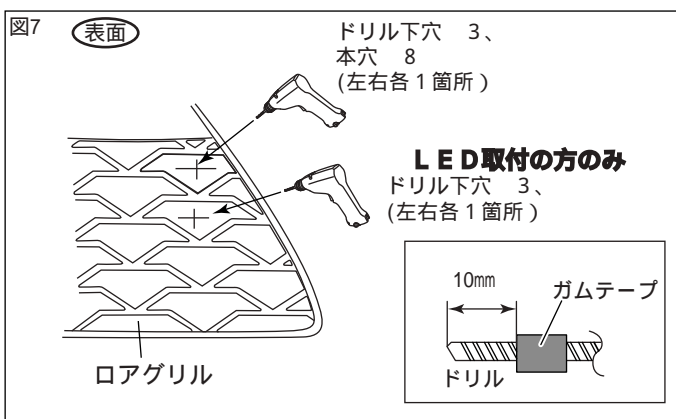
△注意：取外した車両ボルトとクリップは、再使用しますので、無くさない様に必ず保管してください。

△注意：バンパー取り外し後の加工作業は作業台等の安定した場所で行い、部品の落下やキズ付きに十分注意してください。



2. 図6のように型紙 [A L H]、[A R H]を切り取り、ロアグリルに貼付けマーキングを行い、型紙を剥がす。(左右各1箇所)

3. **LED取付の方のみ**、図6のように型紙 [B L H]、[B R H]を切り取り、ロアグリルに貼付けマーキングを行い、型紙を剥がす。(左右各1箇所)



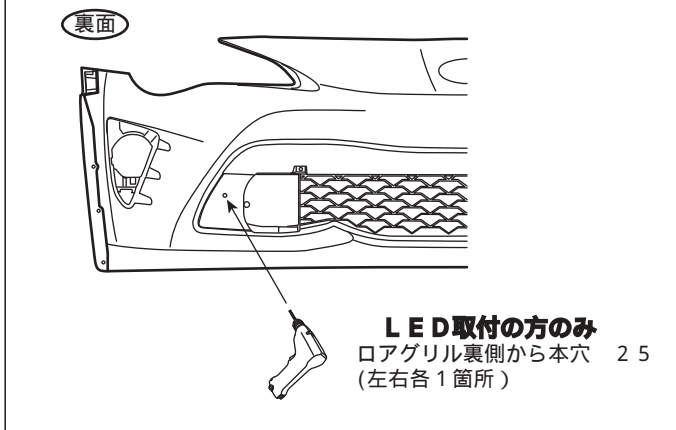
4. 図7のように 3、 8のドリルの先端にストッパーになるようにガムテープを巻きつけ、 3のドリルを使用してロアグリルのマーキング位置に下穴をあけ、 8のドリルで本穴をあけ、穴のバリを取り除く。(左右各1箇所)

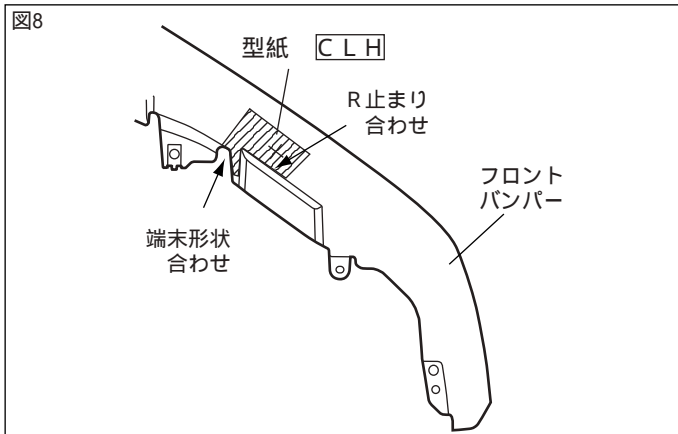
5. **LED取付の方のみ**、図7のように 3のドリルの先端にストッパーになるようにガムテープを巻きつけ、 3のドリルを使用してロアグリルのマーキング位置に下穴をあけ、 25のホールソーでロアグリルの裏側より本穴をあけ、穴のバリを取り除く。(左右各1箇所)

👉 アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

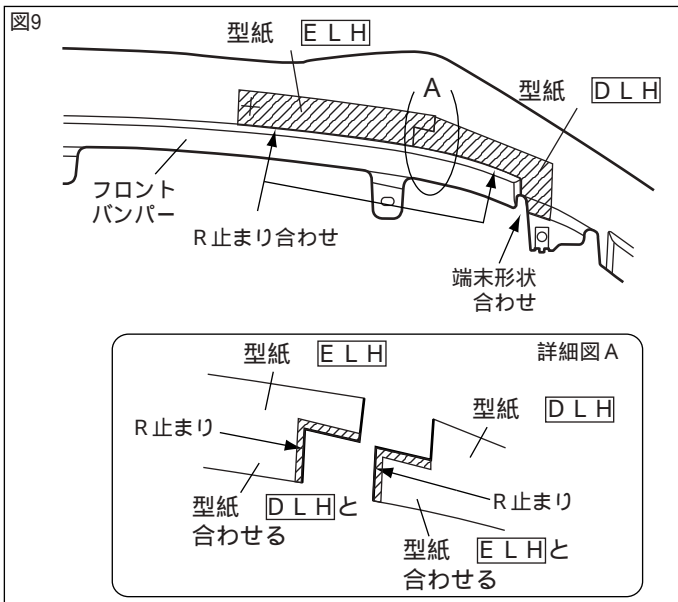
△注意：作業時は保護メガネを着用してください。

△注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取り除いてください。

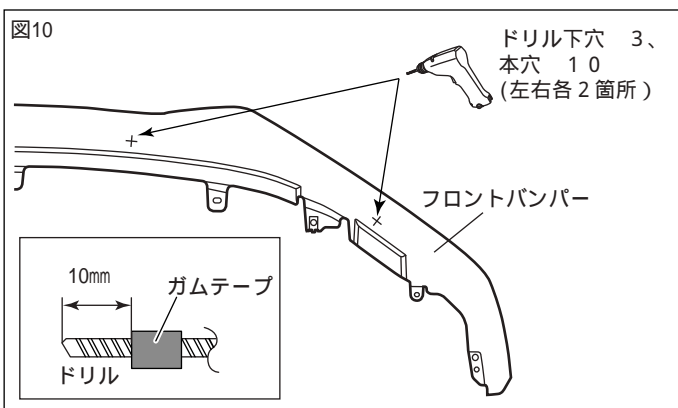




6. 図8のように型紙 [CLH]、[CRH]を切り取り、型紙 [CLH]、[CRH]をフロントバンパーの下面に貼付けマーキングする。
(左右各2箇所)



7. 図9のように型紙 [DLH]、[DRH]を切り取り、フロントバンパーの下面に貼り付けます。型紙 [ELH]、[ERH]を切り取り、型紙 [DLH]、[DRH]に合わせフロントバンパーの下面に貼付けマーキングする。
(左右各2箇所)



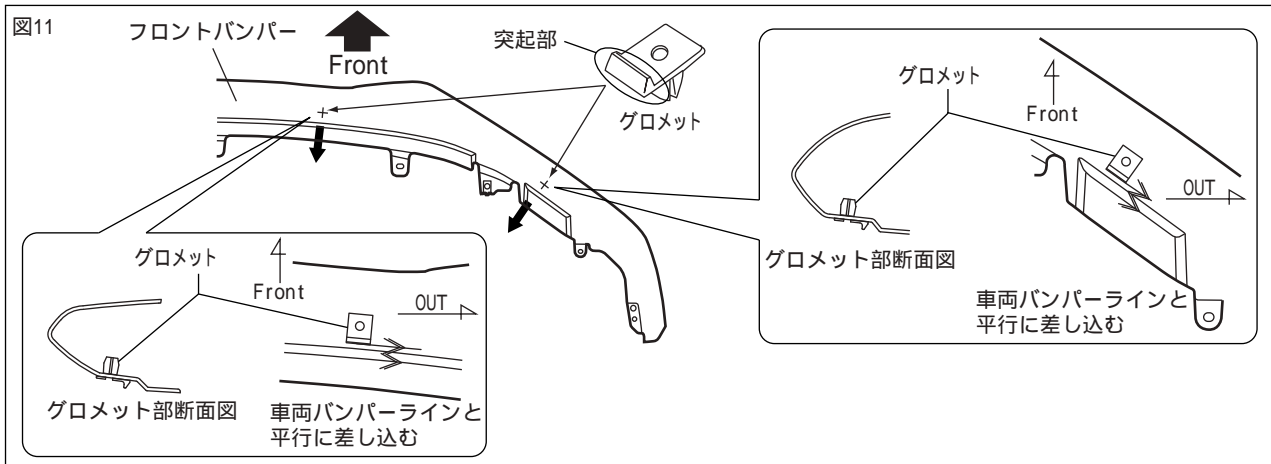
8. 図10のようにドリルの先端にガムテープを巻きつけ、ストッパーを作る。フロントバンパーのマーキング位置に、3のドリルで下穴加工を行う。
(左右各2箇所)

9. 図10のように、10のドリルで本穴をあけ、バリを取り除く。
(左右各2箇所)

👉 アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

⚠️ 注意：作業時は保護メガネを着用してください。

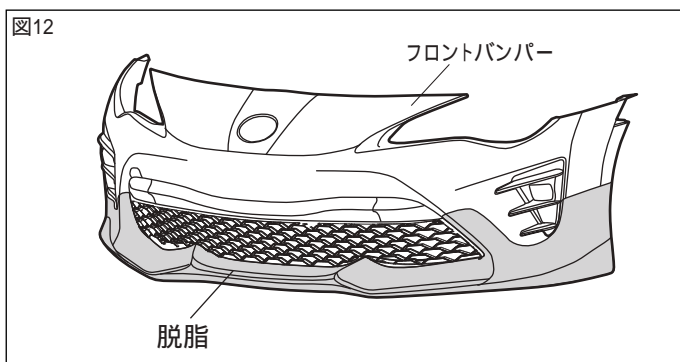
⚠️ 注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意して行ってください。



10. 図11のように、穴開けした下面にグロメット を差し込む向きに注意しながら差し込む。
(左右各 2 箇所)

△注意：図11のようにグロメット の差し込む向きに注意してください。逆に取付けるとタッピングスクリュー が取付かなくなります。

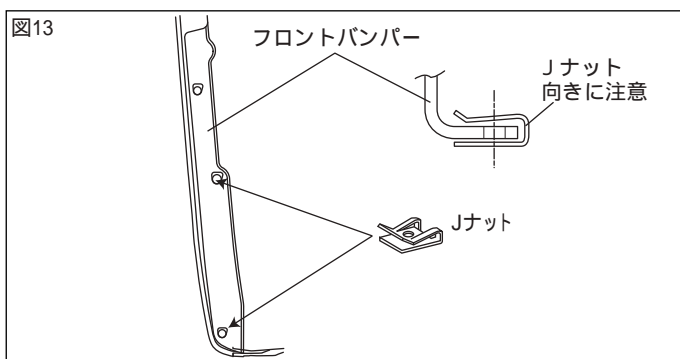
LED取付の方は、LED取付要領書に従い、取付作業をしてください。



11. 図12のようにフロントバンパーのフロントスポイラー 取付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂する。

👉アドバイス：脱脂作業要領書(別紙)を参照してください。

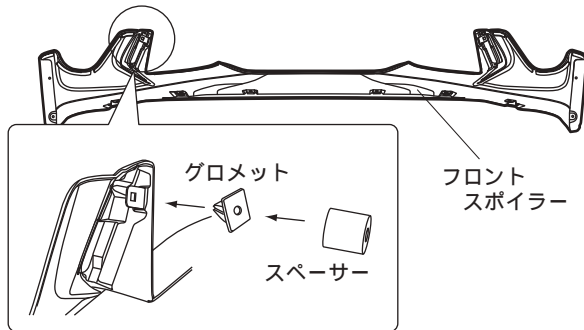
👉アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。



12. 図13のようにフロントバンパーホイールハウス部にJナット を差し込む。
(左右各 2 箇所)

△注意：Jナット の差込む向きに注意して下さい。逆に取付けるとタッピングスクリュー が取付かなくなります。

図14



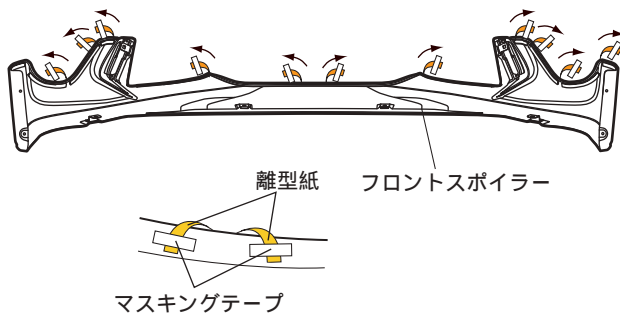
取付要領

本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。

1. 図14のようにフロントスポイラーのブラケット部分に、グロメットを差し込み、スペーサーを貼り付ける。

(左右各1箇所)

図15

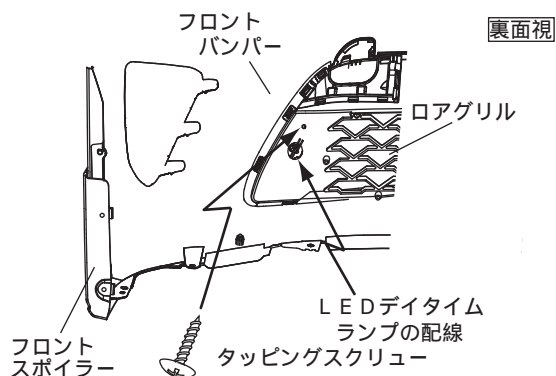


2. 図15のようにフロントスポイラーの両面テープの離型紙を、中央から外側に約30mm剥がし、マスキングテープ等で表側に貼付ける。

(左右各6箇所)

△注意：指示部以外の両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。

図16



3. LED取付の方のみ、図16のようにフロントスポイラーに取付けたLEDデイトイムランプの配線をフロントバンパーの穴に通して組み付ける。

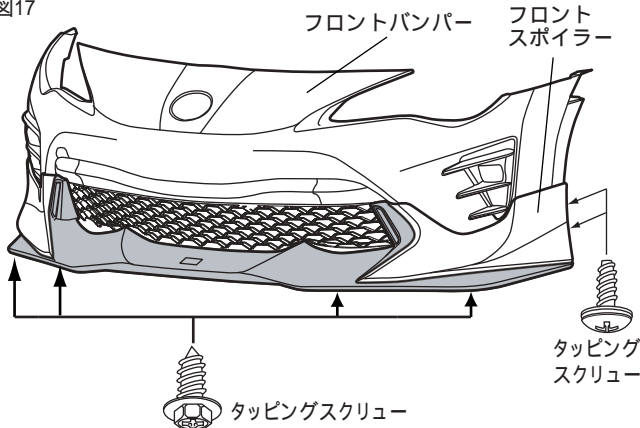
4. 図16のようにフロントスポイラーをフロントバンパーにかぶせ、フロントバンパー裏側からタッピングスクリューでフロントスポイラーを仮固定する。

(左右各1箇所)

👉アドバイス：本商品の取付けは、2名以上で作業を行ってください。

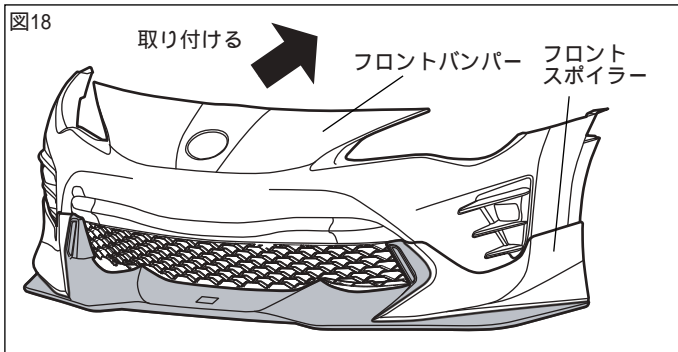
△注意：フロントスポイラーを取付ける際に、フロントバンパーに傷をつけないように作業してください。

図17

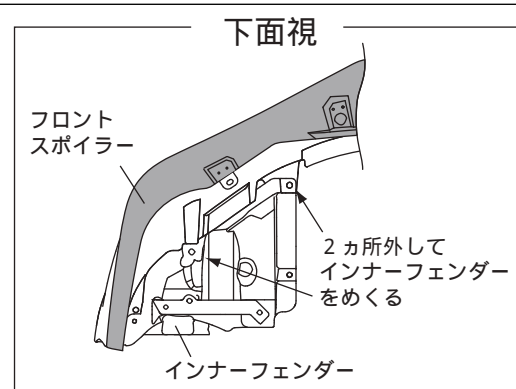
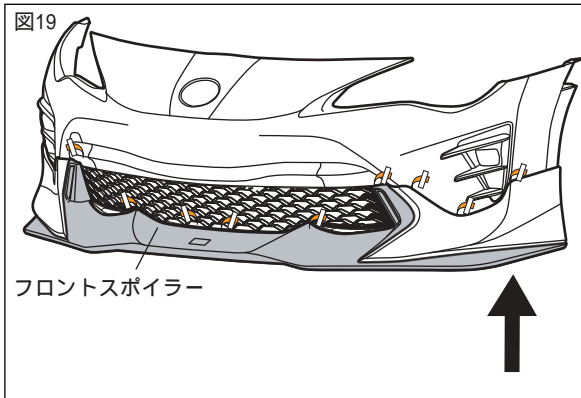


5. 図17のようにタッピングスクリューとタッピングスクリューで仮固定する。

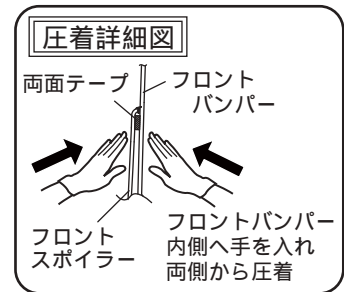
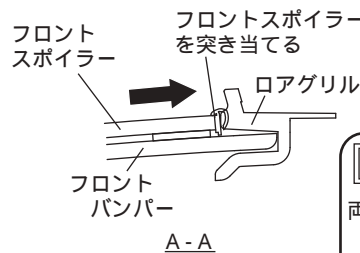
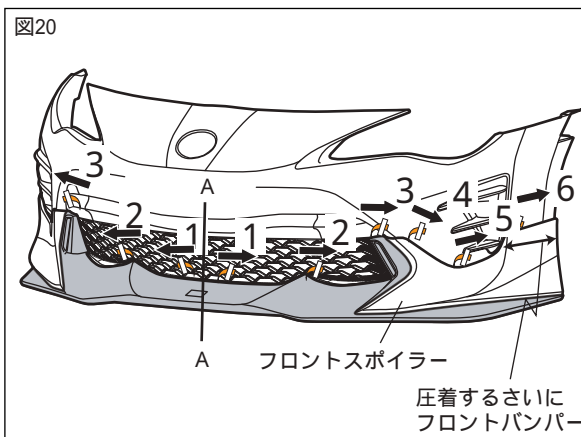
(左右各4箇所)



6. 図18のように車両修理書に従い、フロントバンパーを取り付ける。



7. 図19を参考に2ヶ所の車両クリップを取り外し、インナーフェンダーをめくります。



7. 図20のようにフロントスポイラーをロアグリルに突き当て、左右のズレ、ロアグリルやフォグカバーとの間に隙が無い事を確認し、両面テープの離型紙(左右各6箇所)を番号順に剥がしながら貼付け圧着する。
{ 49N (5kgf) 以上 }

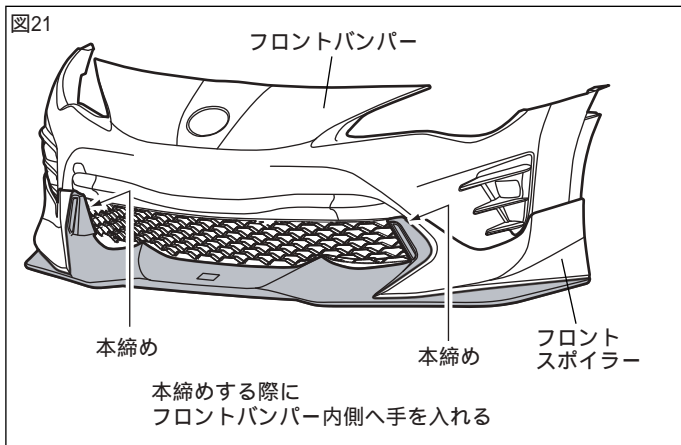
⚠ 注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40 程度に暖めてください。

⚠ 注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

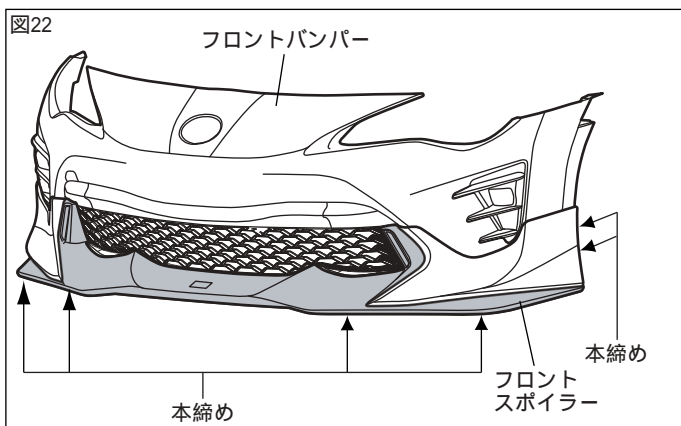
⚠ 警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの発生する恐れがあります。

⚠ 注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

👉 アドバイス：両面テープの接着力は安定するまでに3～5時間程度必要です。製品の取付け後は、最短3時間程度、強い振動や風圧(車両の移動を含む)が、かからないようにオープンタイム(静止時間)をお取りください。



8. 図21のように4. で仮固定したタッピングスクリー をフロントバンパー内側へ手を入れ本締めし、インナーフェンダーを戻して固定する。



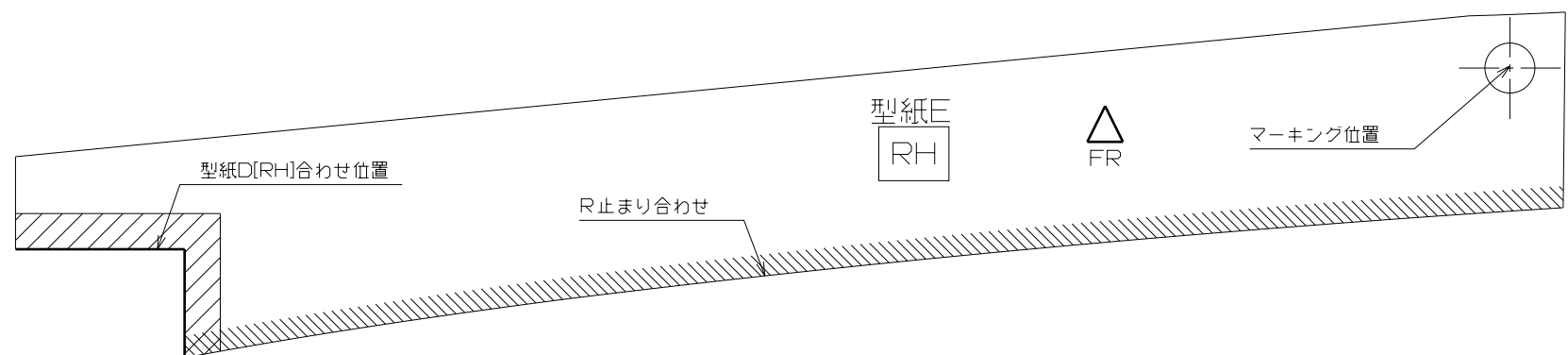
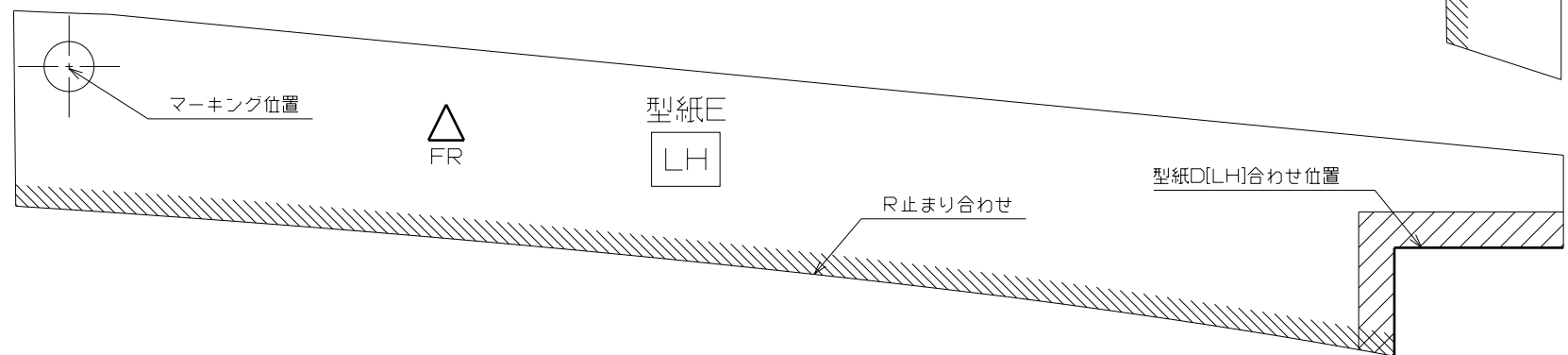
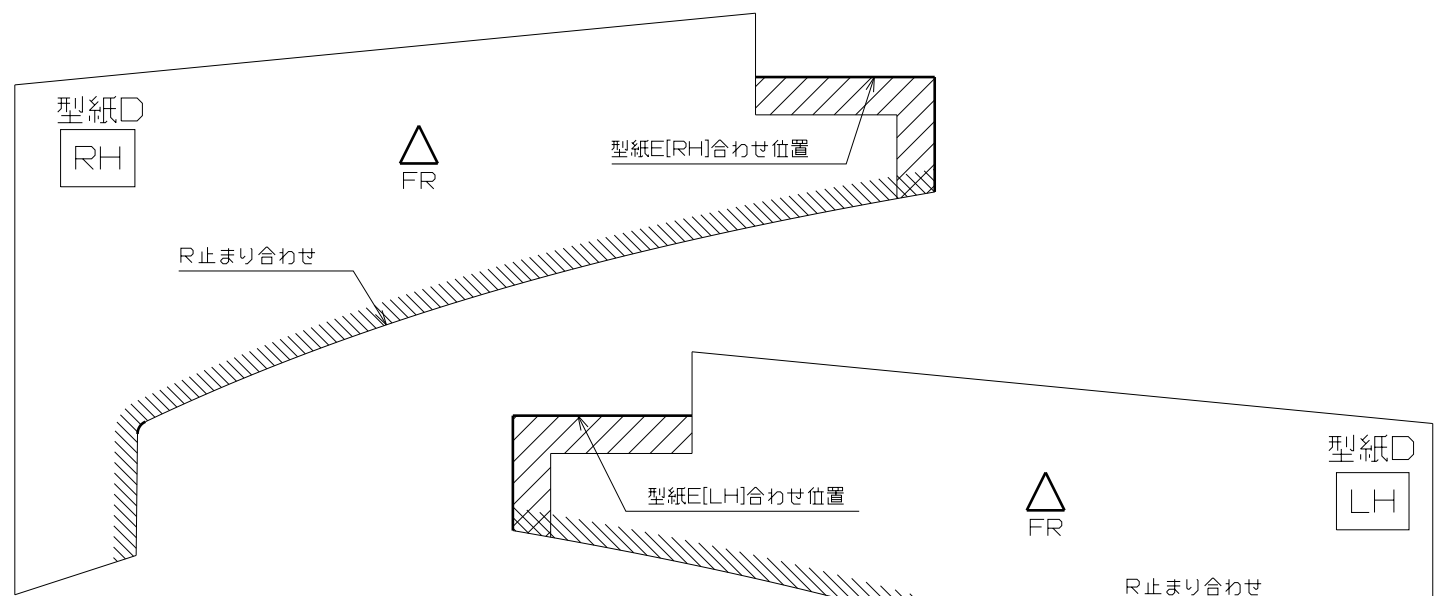
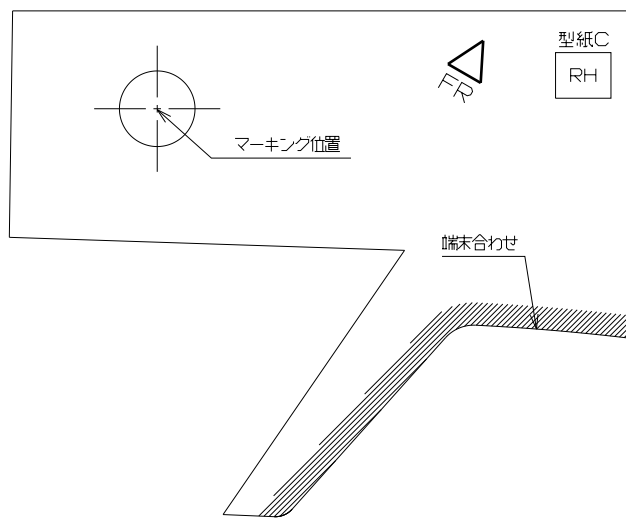
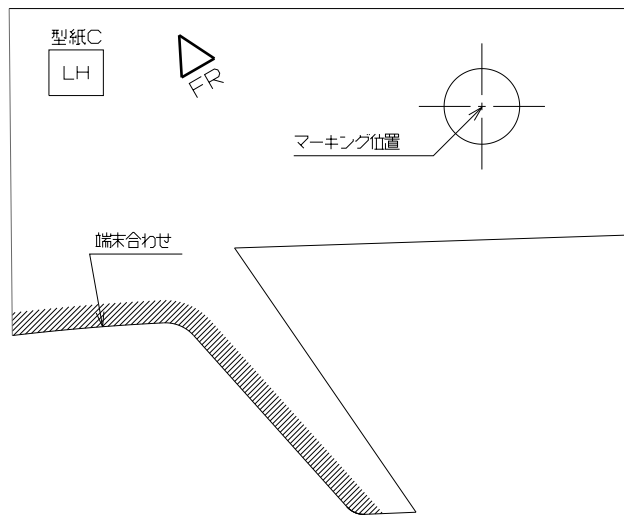
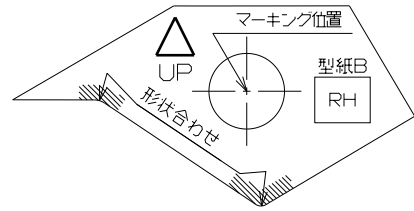
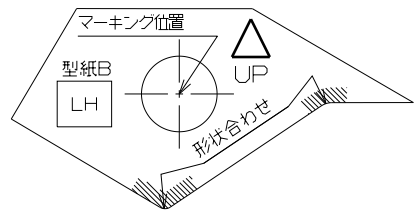
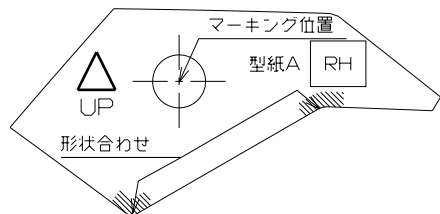
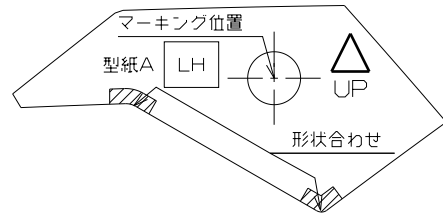
△注意：LEDデイトタイムランプ装着の場合は、下面部のスクリー・クリップを一旦外してから配線のクランピング作業を行ってください。クランピング作業後に復元、本締めを行ってください。(LEDデイトタイムランプ取付要領書参照)

9. 図22のように仮固定しておいた下面のタッピングスクリー およびタッピングスクリー を本締めする。(左右各4箇所)

👉アドバイス：オーバートルクでの締付けは、タッピングスクリー・Jナットが破損する恐れがあります。

取付完了後の点検・注意事項

1. フロントスポイラー、及びフロントバンパーがスクリーにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. フロントスポイラー及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. 製品全周に渡り、浮き、剥がれの無い事を確認する。
4. 車両のフォグランプ及びLEDデイランプの点灯点検を確認する。





81430-ZN600

LEDデイトタイムランプセット

【フロントスポイラーLED有り構成部品】取付・取扱要領書

この度はLEDデイトタイムランプセットをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は上記LEDデイトタイムランプセットの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

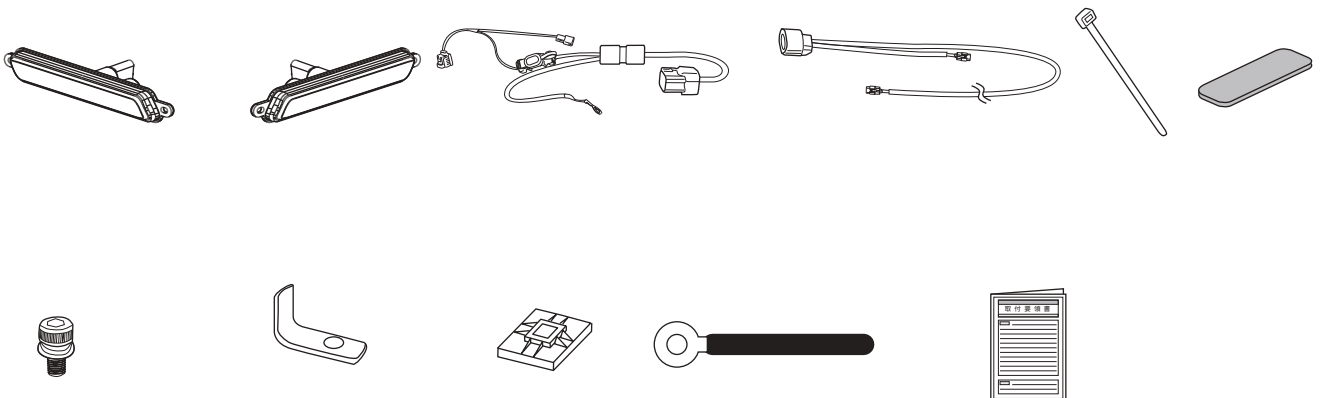
品番・適合一覧表

品番	適合品番	備考
81430-ZN600	MS341-18004/5	86 マイクインジ [®] 以降 '16.07~

本商品は、別売りフロントスポイラー (MS341-18004/5)との同時装着が必須になります。

構成部品一覧表

	品名	品番	個数	備考
	LEDランプ RH		1	裏面青色マーキング有り
	LEDランプ LH		1	裏面赤色マーキング有り
	ハーネスA		1	ユニットボックス付
	ハーネスB		1	LED接続ハーネス
	結束バンド		13	1 = 150
	クッション		5	100×50
	ボルト		4	M3×12
	ブラケット		4	M3ビス穴付
	結束バンドベース		5	
	ハーネスクランプ		1	フォグランプ搭載車用
	取付・取扱説明書		1	本書は大切に保管してください。

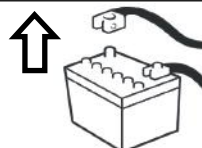


トヨタテクノクラフト株式会社

〒222 0002 横浜市港北区師岡町800 TEL (045) 540 2121 FAX (045) 540 2122

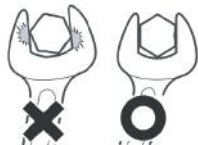
LEDデイタイムランプ配線取付け上の注意事項

- ❗ ビニールテープをご使用の際は、必ず難燃性の耐熱ビニールテープを使用してください
推奨品：V9650-0484（耐熱ビニールテープ・灰色）
- ❗ バッテリー復元作業後は、機能部品に初期化や調整が必要な場合があります。取付け作業後は必ず該当車両の修理書に従い、初期化・調整作業の有無をご確認ください。



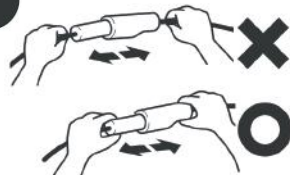
取付ける前に

- ・作業前に、必ずバッテリーの⊖側ケーブルをはずす。



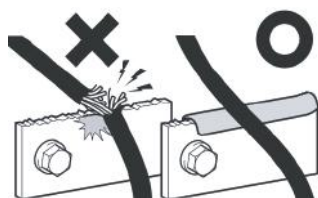
部品を取付ける際は

- ・部品サイズにあった工具を使用する。
- ・部品の裏側に注意して、配線の噛み込みやビスの接触、断線に十分に注意する。



配線の取りまわしは

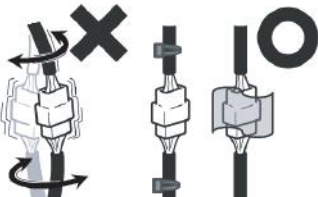
- ・コネクターは必ず本体を持ってはずし、配線は引っ張らない。



- ・バリ・エッジ部は、ガムテープ等で保護をする。



- ・コネクターは「カチッ」と、音がするまで確実に接続して、配線は無理なチカラで引っ張らない。



配線のクランプは

- ・結束バンドは配線が動かない程度に締めて、締めすぎない。
- ・結束バンドの余った部分は、エッジにならないようにカットする。
- ・カットした末端が、ほかの配線と接触しないようにする。
- ・コネクターが振動により異音がないように、確実に固定する。

⚠ 注意



バッテリー接続中に作業を行なう際は、エアバックセンサー等に衝撃を与えないように十分に注意して作業を行なってください。

目次

1 . 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 1
 2 . 配線取付け上の注意 2
 3 . 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 3
 4 . 取付け要領 3 ~ 9
 5 . 取付け後の確認・点検 10
 6 . 回路図 10

取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ハサミ、カッター、ニッパー、ラチェット、六角ドライバー、定規・保護テープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール (I P A)、清潔なウエス

本商品は、1年・20,000 Kmの保証を実施致します。

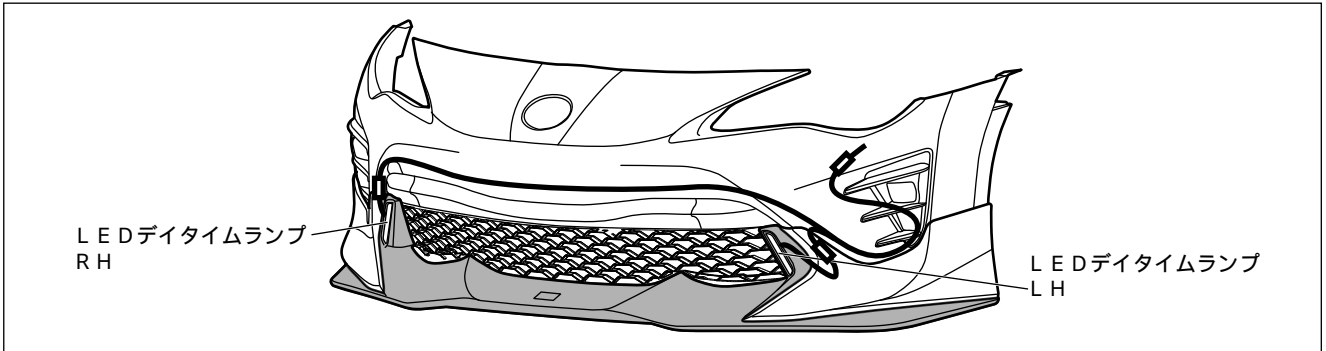
(1年または20,000 Km走行時点のいずれか早い方まで)

保証の詳細はTRDパーツカタログサイト <<http://www.trdparts.jp/>>

「保証について」をご覧ください。

不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ、早急にご連絡お願い致します。

取付構成図

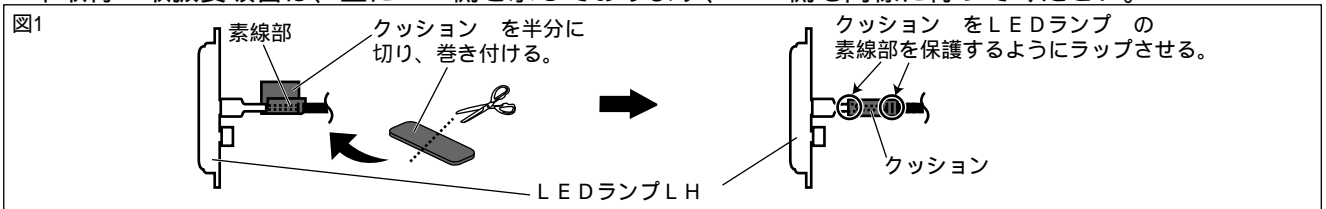


LEDデイタイムランプセット取付けについて

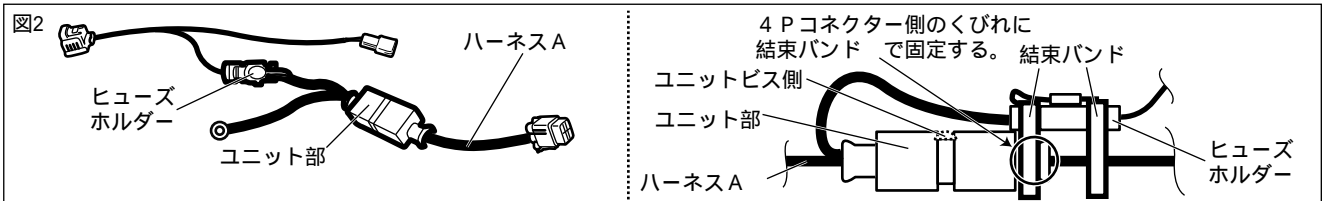
下記は、LEDデイタイムランプの取付け準備・配線作業を記載しています。
 該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項・要領のとおり作業を行ってください。

取付準備

本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しております、RH側も同様に行ってください。



1. 図1のように、クッションを半分に切り、LEDランプLHの素線部を保護するようにクッション1/2を巻き付ける。(1箇所)

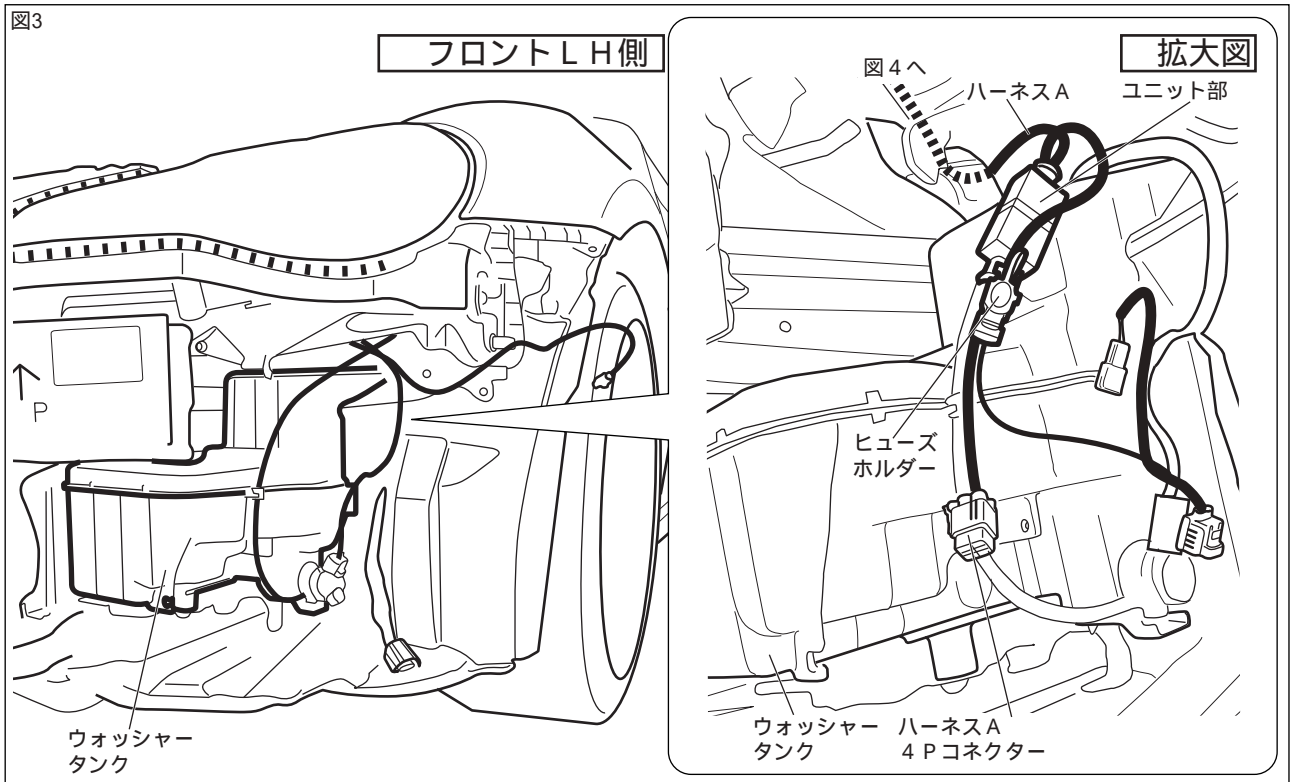


2. 図2のように、ハーネスAのヒューズホルダーをユニット部の指示部に、結束バンドを使用して固定する。(2箇所)

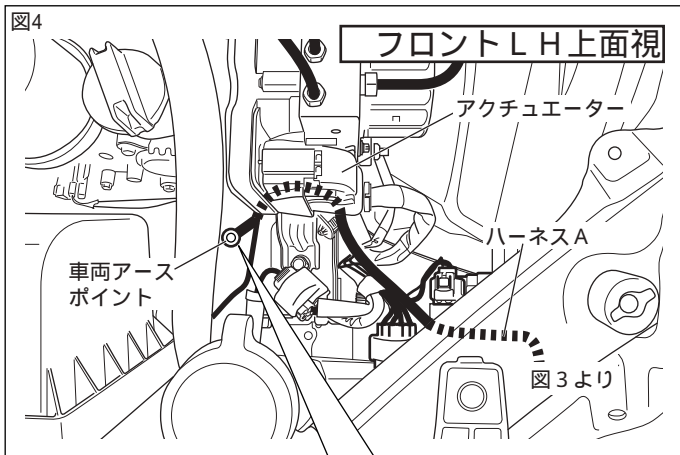
⚠注意：ヒューズホルダーのキャップに、結束バンドが掛からないようにしてください。

配線の組付け

1. 図3のように、ハーネスA を引廻しハーネスA の各部位が図3 拡大図の位置に配置されるように引廻す。



△注意：製品ハーネスの経路上に鋭利なエッジが無いようにしてください。



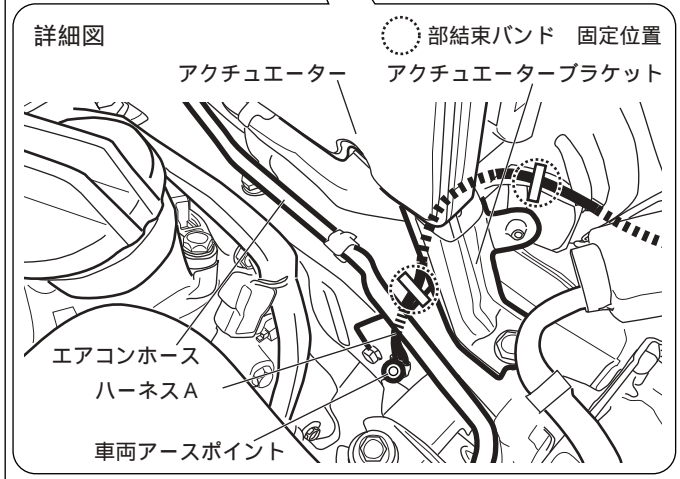
2. 図4のように、ウォッシャータンク上部から車両配線に沿ってハーネスA アース線を車両アースポイントへ通す。

△注意：製品ハーネスが、車両機器・配管に干渉が無いように引廻してください。

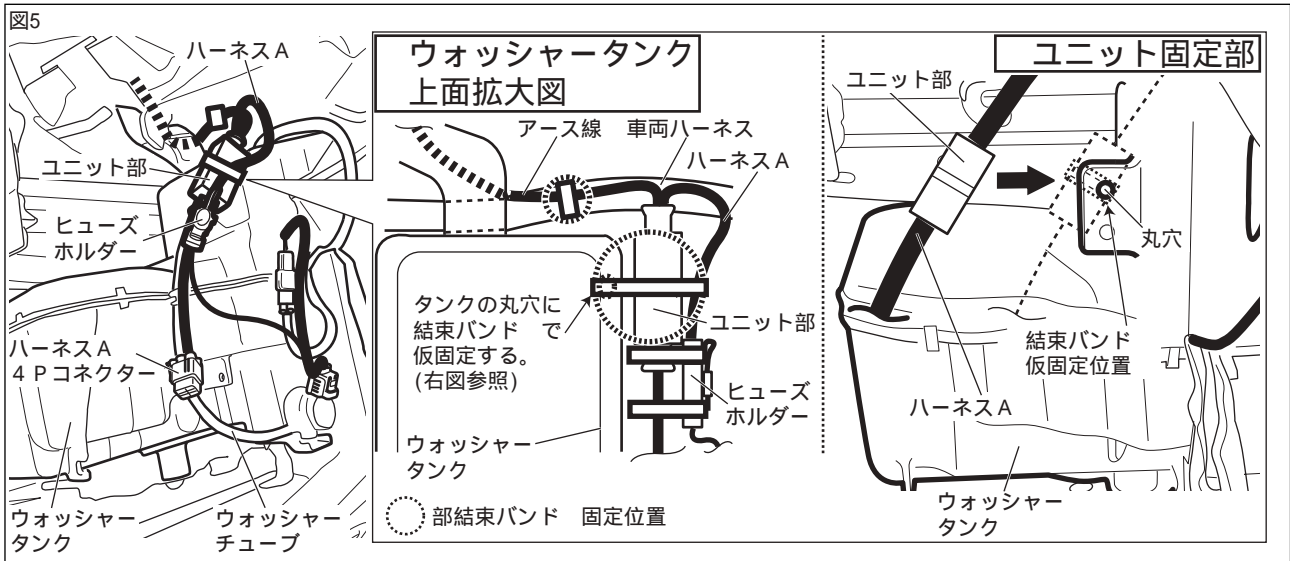
3. 図4のように、ハーネスA のアース端子を車両アースポイント端子に沿わせて共締めする。(1箇所) [8.5 N・m]

4. 図4のように、ハーネスA を車両ハーネス固定部に沿わせて、結束バンド を使用して仮固定する。(2箇所)

△注意：製品ハーネスの経路上に鋭利なエッジが無いようにしてください。又、結束バンドが素線部に掛からない様に注意してください。

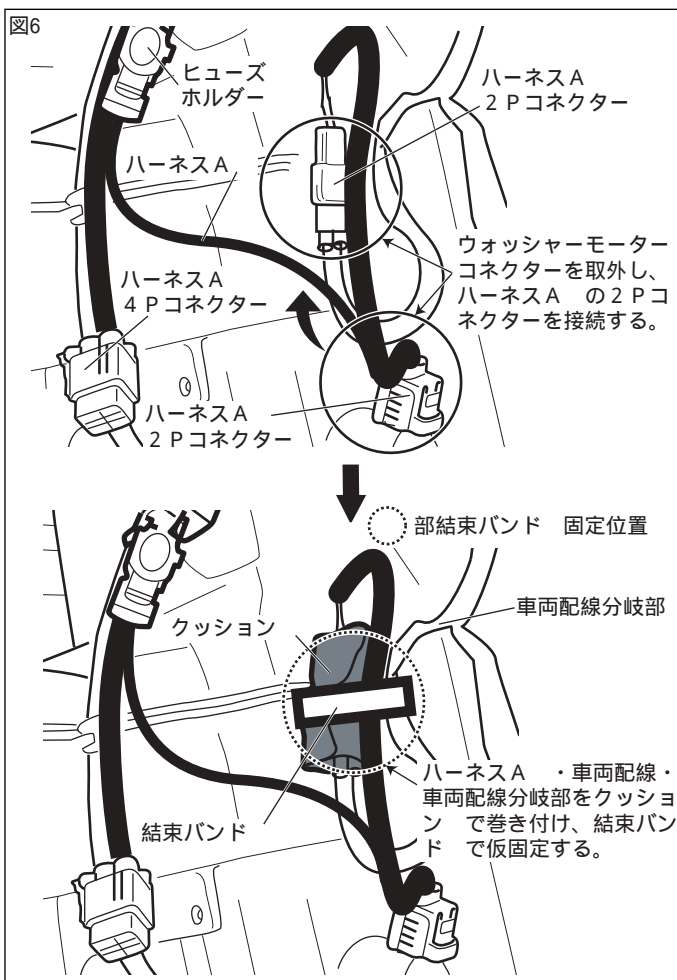


5. 図5 拡大図のように、ハーネスA を車両配線に沿って結束バンド で仮固定する。(1箇所)
6. 図5 拡大図のように、ハーネスA ユニット部をウォッシャータンクの丸穴に結束バンド で仮固定する。(1箇所)
7. ハーネスA の位置を調整し、ユニット部へ仮固定した結束バンド を固定する。(1箇所)



⚠注意: 製品ハーネスの経路上に鋭利なエッジが無いようにしてください。又、結束バンドが素線部に掛からない様に注意してください。

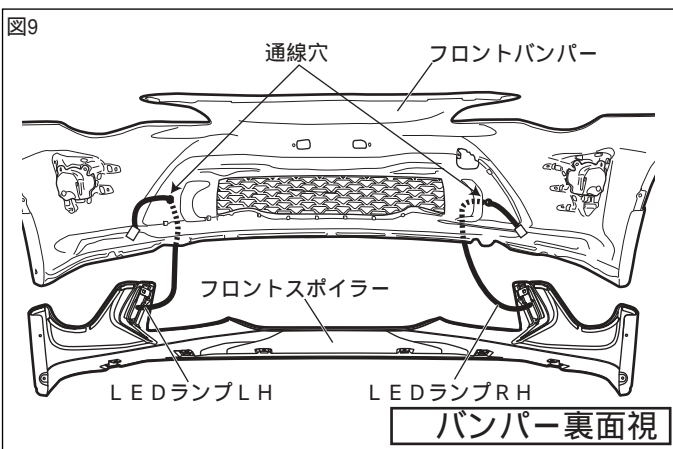
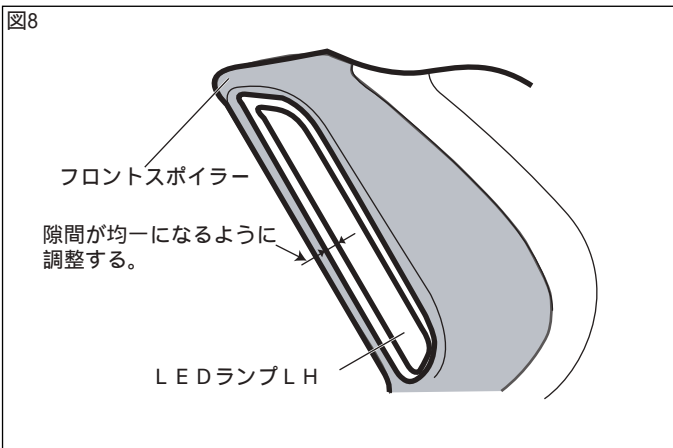
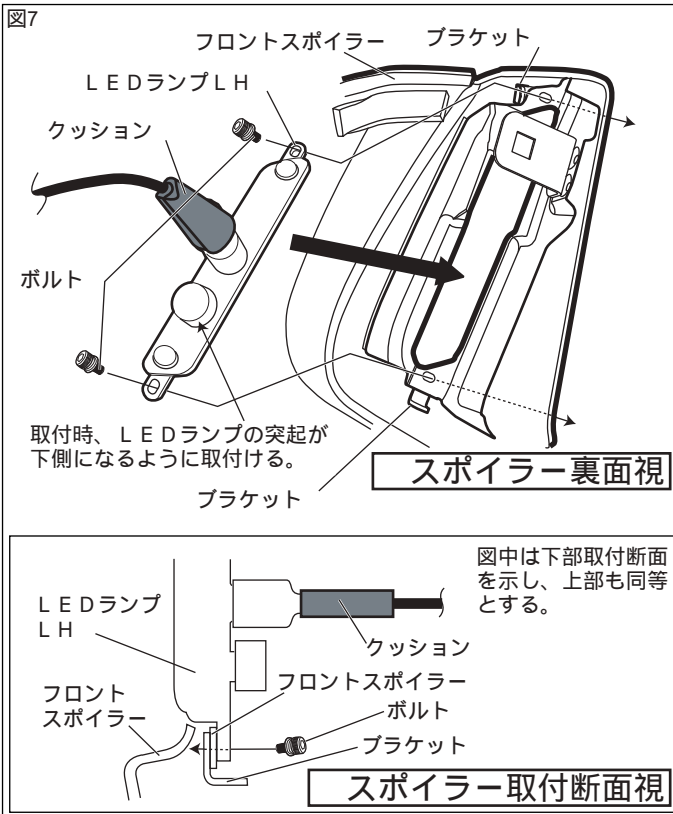
⚠注意: 製品ハーネスを束ねる際に、無理に引っ張ったり曲げたりしないように注意してください。又、ウォッシャーチューブには絶対に束ねないようにしてください。



8. 図6のように、車両のウォッシャーモーターのコネクタを外し、ハーネスA 2Pコネクタを接続する。
9. 図6のように、ウォッシャーモーターコネクタとハーネスA 2Pコネクタの接続箇所にクッション を巻き付ける。
10. 図6のように、ハーネスA ・車両配線をクッション 貼付位置に結束バンド で仮固定する。(1箇所)
11. ハーネスA の位置を調整し、仮固定した各結束バンド を固定する。(4箇所)

⚠注意: 製品ハーネスを束ねる際に、無理に引っ張ったり曲げたりしないように注意してください。

12. ハーネスA にハーネスB とLEDランプRH・LH を接続し、バッテリーのマイナス端子を仮接続する。
13. イグニッションONの状態LEDランプRH・LH が正常に点灯することを確認する。
14. LEDランプRH・LH、ハーネスB、バッテリーのマイナス端子を取外す。



LEDデイタイムランプの取付け

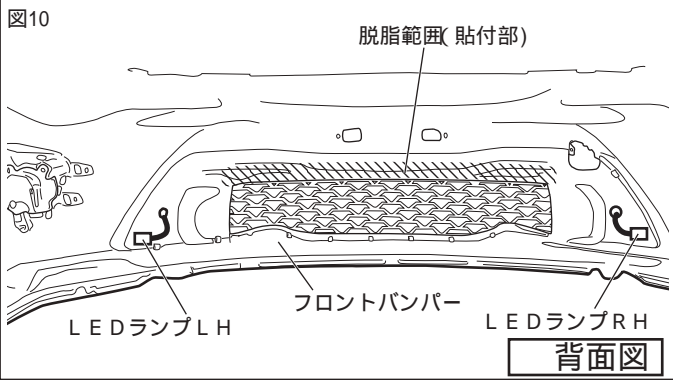
1. 図7のように、フロントスポイラーにLEDランプ LH をブラケット を使用し、フロントスポイラーの別ピースにボルトで仮締めする。(2箇所)

2. 図8のように、フロントスポイラーと仮締めしたLEDランプ LH の周囲の隙間が均一になるように調整し、フロントスポイラーに取付けする。(1箇所)

3. 図9のように、LEDランプを組付けたフロントスポイラー ASSY をフロントバンパーの通線穴に通し、フロントバンパーに仮組付けする。(2箇所)

⚠ 注意：仮組付けしたスポイラーが脱落しないように、保護テープ等でフロントバンパーに保持して後作業を行ってください。

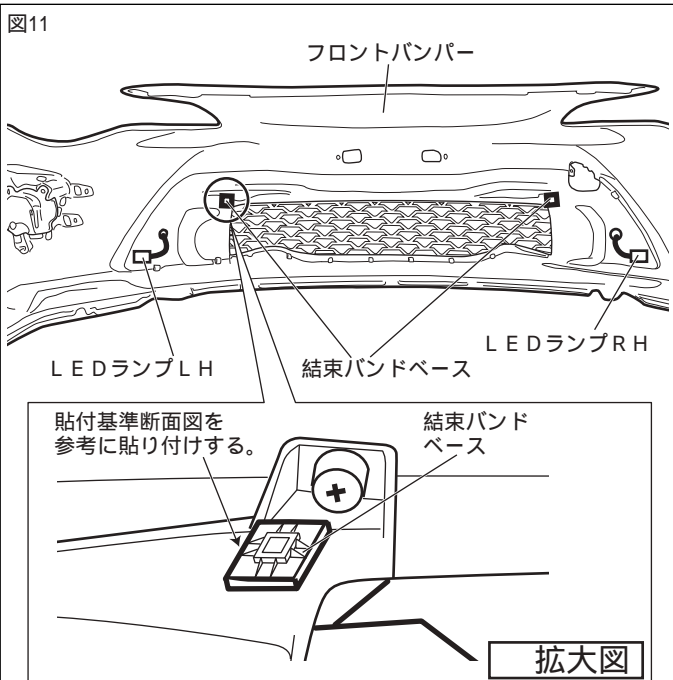
フロントスポイラー仮組付けは、フロントスポイラー取付要領書に従い、取付作業をしてください。



バンパー側の配線の引き廻しと接続

1. 図10のように、脱脂範囲（貼付部）のフロントバンパーロアグリルの汚れを取り除きホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（以下、IPAという）で一方向に拭いて脱脂する。

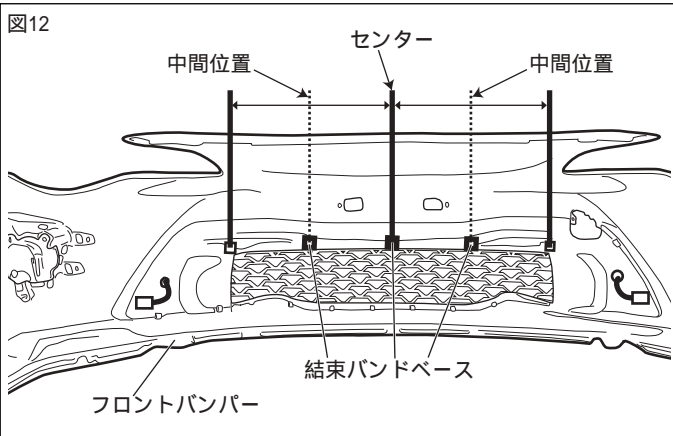
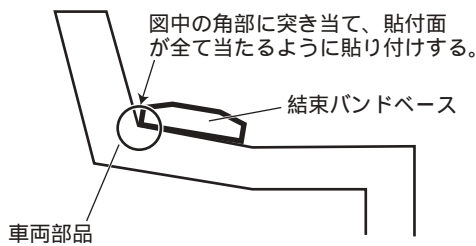
△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。



2. 図11のように、結束バンドベース を貼付部に貼り付ける。（1箇所）

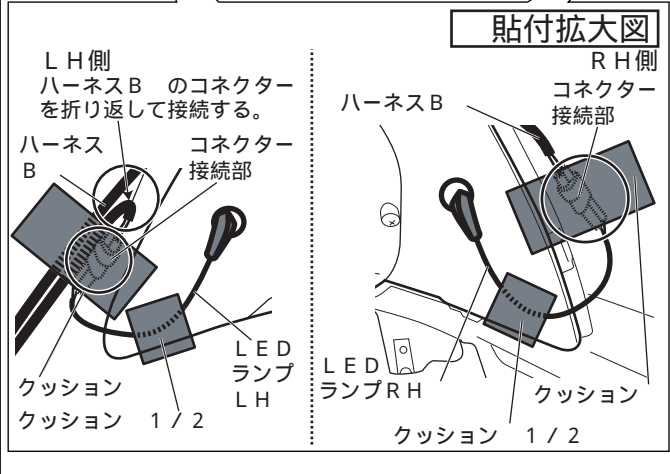
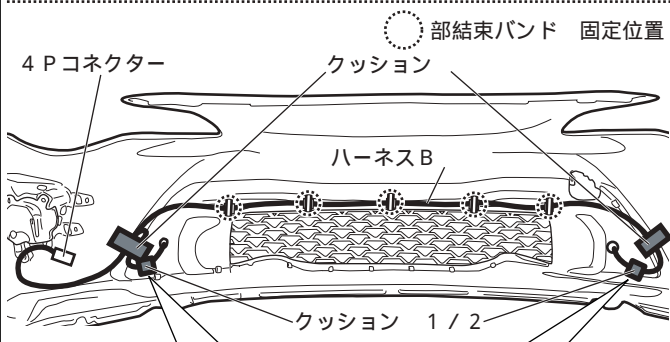
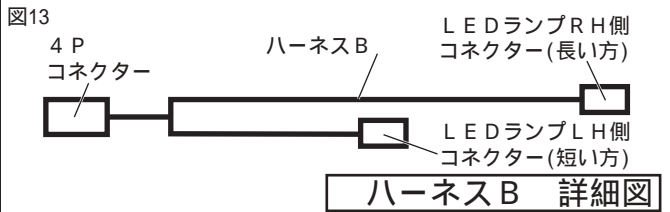
△注意：結束バンドベースの貼付面に隙間があると脱落の原因になりますので必ず平らな面に貼り付けしてください。

貼付基準断面図



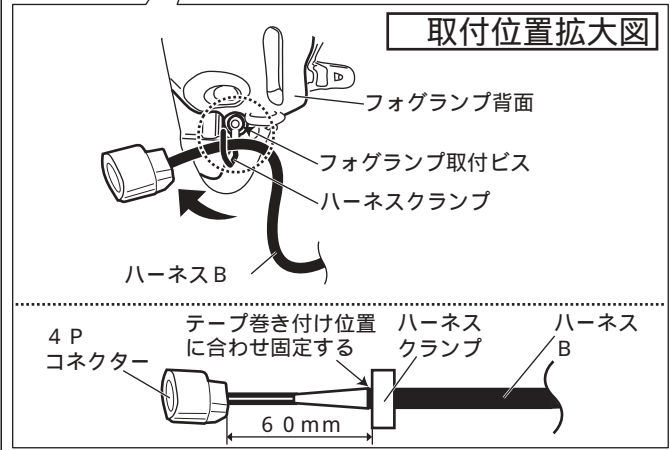
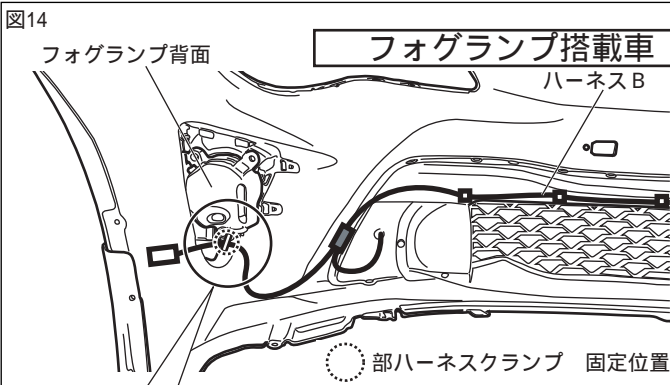
3. 図12のように、フロントバンパーロアグリル中央の位置と図11で貼り付けた結束バンドベース の中間に結束バンドベース を貼り付ける。（3箇所）

△注意：結束バンドベースの貼付面に隙間があると脱落の原因になりますので必ず平らな面に貼り付けしてください。



4. 図13のように、ハーネス B を結束バンド ベース に結束バンド で仮固定する。(5箇所)
5. 図13のように、ハーネス B の LED ランプ接続用コネクターを LED ランプ LH コネクターと接続し、ロアグリル横にクッション で固定する。(1箇所)
6. 図13のように、クッション を半分に切り LED ランプ LH の配線を貼り付け固定する。(1箇所)
7. ハーネス B の位置を調整し、仮固定した各結束バンド を固定する。(5箇所)

△注意: 製品ハーネスの経路上に鋭利なエッジが無いようにしてください。又、結束バンドが素線部に掛からない様に注意してください。



**バンパー側の配線の固定
フォグランプ有り車**

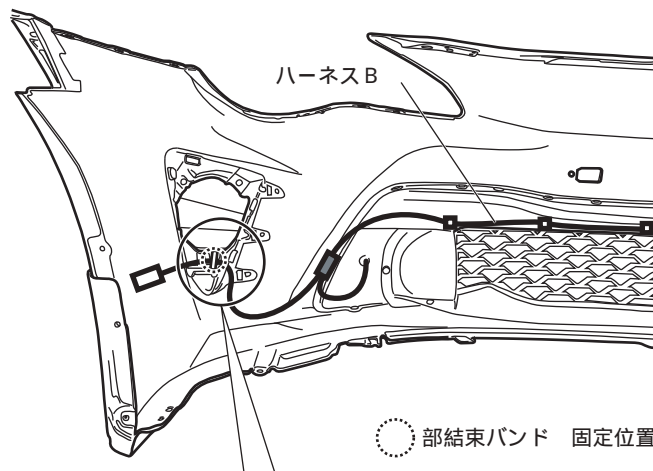
- a. 図14のように、フォグランプ取付ビスにハーネスクランプ を共締めし、ハーネス B の 4 P コネクターを、図中の位置で固定する。

△注意: 製品ハーネスの経路上に鋭利なエッジが無いようにしてください。又、製品ハーネス素線部がハーネスクランプにかからない様に注意してください。

△注意: フォグランプ有りの車両の場合、結束バンドは1本余ります。

図15

フォグランプ未搭載車



取付位置拡大図

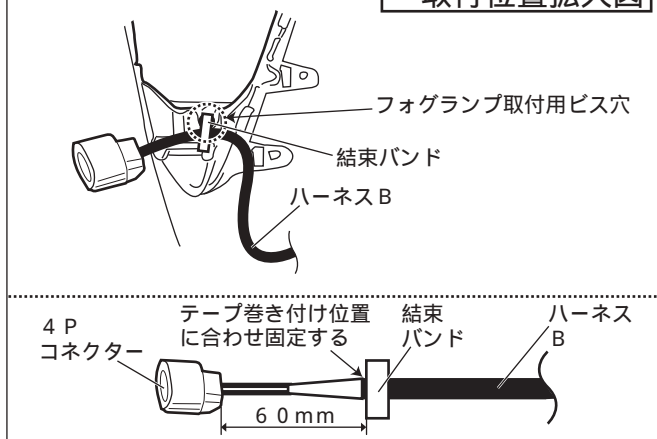
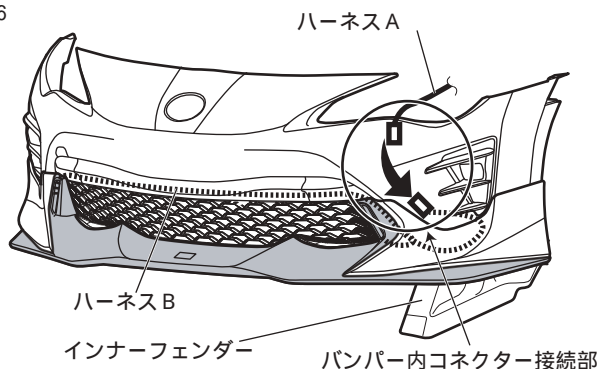


図16



フォグランプ無し車

- b. 図15のように、フォグランプ取付用ビス穴に結束バンドを通し、ハーネス B の 4 P コネクターを図中の位置で固定する。

△注意：製品ハーネスの経路上に鋭利なエッジが無いようにしてください。又、結束バンドが素線部に掛からない様に注意してください。

△注意：フォグランプ無しの場合は、ハーネスクランプは使用しません。

接続と復元

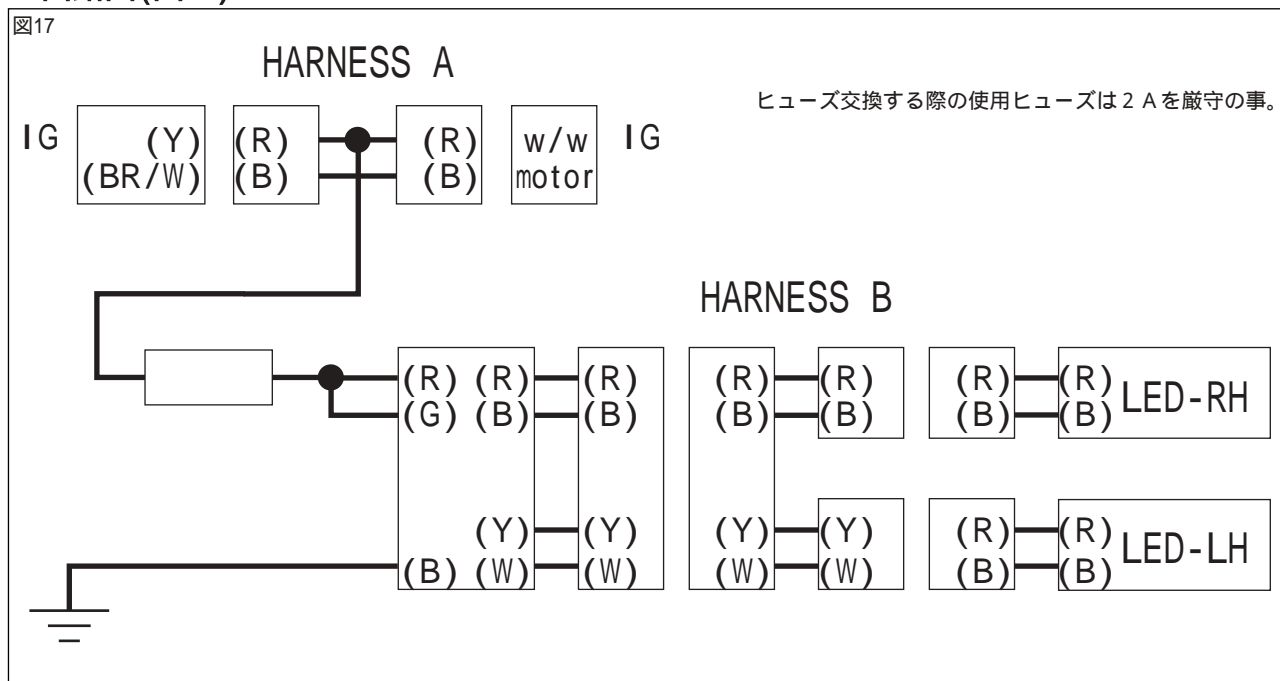
1. インナーフェンダーを残した状態にして、フロントバンパーと取り外した車両部品を復元する。

△注意：車両部品の復元時、配線のかみ込みに注意してください。

2. 図16のように、ハーネス A 4 P コネクターとハーネス B 4 P コネクターを接続しインナーフェンダーを復元する。

フロントスポイラー取付は、フロントスポイラー取付要領書に従い、取付作業をしてください。

回路図(図17)



取付完了後の点検・注意事項

1. フロントスポイラー、及びフロントバンパーがスクリュー・クリップにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. 製品、及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. ウィンドウォッシャーの作動点検を行う。
4. イグニッションONの状態ではLEDランプが正常に点灯することを確認する。